

# 夏到来!

環境にやさしく  
夏を乗り切ろう

STOP  
~地球温暖化~



打ち水にはおふろの残り水や、エアコン排水など使  
用済みの水を使うことによ  
り省エネにつながります。



打ち水編  
夏を涼しく過ごすために  
分を変えてみましょう。



打ち水は、昔のひとが夏  
を涼むために必ずやっていた  
という、日本の古きよき  
伝統です。水をまくことで  
風を起こすのが本来のねらい  
朝と夕方、庭や玄関先  
に打ち水をして、夏を涼し  
んでみませんか？

暑さは気から!  
エアコンや、扇風機がな  
かつた昔の生活を考えると  
環境にやさしい夏の過ごし  
方のヒントが見えてきます。

いよいよ夏到来!エアコンや水の使用をはじめ、なにかとエネルギーを使っている季節!エネルギーの使いすぎは、「地球温暖化」の進行や、大切な資源の浪費にもつながります。今は、沖縄のあつい夏を環境にやさしくのりきるための「コツや省エネ行動を何点か紹介します。

飛行機や船など、輸送の際の「エネルギー」が削減できます。また地域の食文化を伝え、地域の活性化にもつながります。

朝顔やナーベラ（ヘチマ）などのつる植物を植えてつるをはわせる方法です。

いま起きている地球の現状や環境問題に目を向け、私たちは何ができるかを考え、そして実践していきましょう。

このラムサール条約に登録され、国際的にも注目されている湿地です。

このラムサール条約に登録されてから、漫湖などのようにならったのでしょうか?マンゴロープが多くなり緑が増え一方、いかわらずごみも多く見られ、飛来していく鳥の数はむしろ減少つつあります。

今回の清掃活動は、7月8日土曜日、9時半から行

う予定で漫湖水鳥湿地センターに集合です。水鳥やカ

桃(ゲットウ)を裸地などに植えていくという「月桃

プロジェクト」も行っています。

このラムサール条約に登録され、国際的にも注目さ

れている湿地です。

このラムサール条約に登録され、国際的にも注目さ

れている湿地です。